

溶接部の再溶接について - 中村 (名工大) (2013 年 07 月 09 日 23 時 33 分 09 秒)

名古屋工業大学ソーラーカー部の中村です。

溶接部の再溶接は一般的に可能でしょうか。具体的にフロントサスアームの溶接部 (アップライト側) で折れてしまい、どのようにして対処すべきか戸惑っております。7N 材の時効の考慮した場合、溶接から 1・2 週間で果たしてマシンに組み込んで使用してもよいものなのでしょうか。また一か月弱の鈴鹿にまでにそこそこ試走をやりたいとなれば、どのようなタイプのサスアームを作るべきでしょうか。(ブロックの削り出し等)

またエアダンパーは劣化するものなのでしょうか。普段は 75PSI の圧力でよかったものが 6/3 の鈴鹿の試走会時点で 130PSI いれてサスアームやタイロッドが水平になるという現象が生じました。ご存じの方がいらっしゃいましたらご教授、よろしくお願い申し上げます。

- ・お騒がせいたしました。このたびは池上様、田村様、三瀬様のアドバイスにより無事解決いたしました。ありがとうございます。 - 中村 (名工大) (2013 年 07 月 14 日 10 時 19 分 49 秒)